



TAIHEIYO CEMENT NEWS LETTER

2020年2月28日

「DBJ(株式会社日本政策投資銀行)環境格付」において5度目の最高ランクの格付を取得

太平洋セメント株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：不死原正文 以下、当社)は、株式会社日本政策投資銀行(以下、DBJ)の「DBJ環境格付」において「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得するとともに、当制度に基づく融資を受けました。環境格付の申請は今回が5度目となり、いずれも最高ランクの格付を取得しています。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム(格付システム)により企業の環境経営度を評点化した上で、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資制度です。

当社は廃棄物の有効活用等を通じて環境負荷低減に大きく貢献しており、今回は以下の点が高く評価され「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的である」という最高ランクの格付取得に至りました。

- (1)セメント製造に関わるCO2削減をグループの重要な成長戦略と位置づけ、社内横断的な組織を立ち上げトップマネジメントを含めた全社的な議論を重ね、「2050年を展望した温室効果ガス排出削減に係る長期ビジョンの骨子」を公表するとともに、研究開発体制を強化するために中央研究所内に専任組織を新設し、より具体的な技術方策等に関する策定作業を進めている点
- (2)QCサークル活動等を通じた製造工程における環境負荷低減への取り組み、廃プラスチックや高い資源化技術を要する都市ごみ焼却時に発生する飛灰など、多様な廃棄物・副産物のセメント原燃料化を推進し、本業と一体となった環境経営による資源循環型社会の創出に貢献している点
- (3)独自の技術職教育システム「テクノスクール」の継続的な開講や研究職を含む技術系職種の海外研修制度の拡充などにより、国内外において活躍できる人材の育成を積極的に進めている点

当社は今後とも、経営理念である「持続可能な地球の未来を拓く先導役をめざし、経済の発展のみならず、環境への配慮、社会への貢献とも調和した事業活動」を行ってまいります。

<本件に関する問合せ先>

太平洋セメント株式会社 総務部 I R 広報グループ
TEL. 03-5531-7334 FAX. 03-5531-7551